

# たまが和

玉川人権だより  
第8号

発行：遺跡と萩の育む  
玉川まちづくり推進会議  
人権委員会

〒525-0059  
滋賀県草津市野路九丁目7番42号  
(玉川まちづくりセンター内)  
TEL: 077-564-0189  
FAX: 077-564-0200

## 人権委員会活動テーマ『思いやりのある明るいまちづくりをめざして』



### ◆人権管外研修 2025年12月2日(火)

研修先: 京都 太陽の家 [参加者: 17名]  
共催: 玉川学区民生委員・児童委員協議会



↓研修後は智積院へ。🌸

### 京都太陽の家ってどんなところ？

- 障がいのある人が「働く力」と「自立する力」を身につけ、地域でいきいき暮らせるよう支援している施設。
- オムロン株式会社と連携し、「オムロン京都太陽株式会社」を設立。
- 障がいのある人とない人が共に働く職場づくりに取り組んでいる。



研修では“障がいのある人が当たり前に関わりをもって働くことができる社会をつくりたい”という創始者・中村裕さんの強い思いが、企業との連携を生み、多くの障がい者雇用の実現へとつながっていったことなどを学びました。また、その後の施設内見学では、利用者の方がそれぞれの能力を活かしながら作業に取り組む様子や、障がいのある方が働きやすいよう随所に工夫が施されている環境を見ることができました。

### 2025(令和7)年度 人権作品最優秀作品 (ポスターの部)

玉川中学校

おめでとうございます



# 遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 人権委員会

## ◆町内学習懇談会に向けての事前研修講座

◎第1・第2講座(市全体研修)2025年7月5日(土) 草津クリアホール[参加者:市全体395(内玉川学区15)名]

第1講座「2024 年度矢倉学区町内学習懇談会の総括と展望」講師:山田 和子さん(矢倉学区未来のまち協議会)

第2講座「部落差別、まだあるの?どこにあるの?そっとしておけばいいのでは?」

講師:奥田 均さん(近畿大学名誉教授)



【第4講座の様子】→

◎第3講座 2025年9月6日(土) 玉川まちづくりセンター

\*玉川まちづくりセンター人権講座も兼ねています。[参加者:47名]

「人権を身近に感じよう～障がい者問題を中心に～」

講師:杉本 正紹 さん(滋賀県人権センター特任講師)

「いつも使っている五円玉の表裏を描いてみよう」から始まりました。いざ描こうとしても手が止まってしまう、ここで「見ているようで実は見ていない」ことに気づかされました。「無知だと人権侵害に気づかず見過ごしてしまう」という先生の言葉に、改めて「知る(学ぶ)こと」の大切さを実感した講座となりました。



◎第4講座 2025年10月6日(月)

玉川まちづくりセンター

「充実した町内学習懇談会のために」

指導:中野 新識 さん

(草津市立人権センター)

[参加者:26(内行政協力者 10)名]

## ◆町内学習懇談会

### 野路町内会

12月6日(土)19:00~20:45  
新宮会館2階

『無関心はいけない!』  
(障害者差別解消法を理解する)  
DVD鑑賞、グループ討議

参加者合計 50名  
(内行政協力者 4名)

### 野路小林町内会

11月15日(土)19:30~20:30  
野路小林自治会館

『手話から学ぶ人権』  
講師:yokko さん  
(手話シンガーソングライター)

参加者合計 34名  
(内行政協力者 4名)

### 桜ヶ丘町内会

11月30日(日)8:30~12:00  
桜ヶ丘会館・会館周辺

『地域安全安心声かけ運動』  
(認知症対応訓練)  
講師:玉川地域包括支援センター・草津市長寿いきがい課

参加者合計 50名  
(内行政協力者 3名+10名)

### ローレルコート南草津町内会

12月20日(土)13:30~14:30  
ローレルコート南草津2階集会室

『だれもが生きやすいまちづくり』  
～合理的配慮のあり方～  
講師:高木 洋司 さん(草津市同和教育啓発講師団)

参加者合計 13名  
(内行政協力者 3名)

町内会名  
実施日時  
実施場所  
懇談テーマ  
参加人数



## 2025(令和7)年度 人権作品優秀作品(ポスターの部)

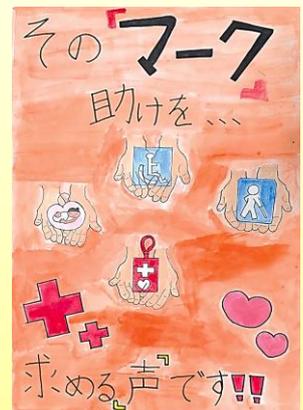
おめでとうござます



玉川中学校



玉川小学校



玉川小学校

# 2025(令和7)年度 活動報告

## ◆人権講座 2025年7月28日(月) \*玉川まちづくりセンター人権講座も兼ねています。

玉川まちづくりセンター [参加者:46名]



「だれもが生きやすいまちづくり～障害者の人権をめぐる～」  
講師:高木 洋司 さん(草津市同和教育啓発講師団)

生まれつき障害のある娘さんとの暮らしの中で感じてこられたことを、父親としての思いとともにお話いただきました。「障害とは」「差別とは」私たち一人ひとりが考える機会となりました。講演の途中にはマジックも交え、和やかな雰囲気の中、だれもが生きやすいまちづくりについて考えるとともに自身を振り返る貴重な時間となりました。



## ◆実践発表のつどい 2026年2月14日(土)

玉川まちづくりセンター [参加者:47名]

“取り組みの成果と課題をもとに”

- 人権作文の発表
  - ・「笑顔のあいさつ」玉川小学校
  - ・「今、私にできること」玉川中学校
- PTA 実践報告 玉川小学校 PTA
- 人権委員会活動報告
- 町内学習懇談会報告 各町内会代表
- 一年間の成果と課題のまとめ(草津市立人権センター)



## 2025(令和7)年度 人権作品優秀作品 (詩の部)

## 2025(令和7)年度 人権作品佳作

どんな君でも  
 どんな君でも  
 みんなは仲間  
 どんな君でも  
 みんなはみかた  
 どんな君でも  
 いいところある  
 どんな君でも  
 わたしたちは友だち  
 どんな君でも  
 やさしい君だ  
 どんな君でも  
 みんなは見てる君の事  
 安心していつでもたよってね

玉川小学校

- 〈標語の部〉  
玉川小学校 2名
- 〈作文の部〉  
玉川中学校 1名  
玉川小学校 7名
- 〈詩の部〉  
玉川小学校 2名

- 〈ポスターの部〉  
玉川中学校 1名  
玉川小学校 3名  
玉川こども園 1名

おめでとうございます



掲載の作品は、草津市人権擁護推進協議会が募集した「人権や平和に関する作品」の中から最優秀と優秀に選ばれた玉川学区の子どもたちのものです。2025年度は、標語(5,784)・作文(142)・詩(278)・ポスター(1,598)・グループ作品(52)、総数 7,854 点の応募がありました。

2025(令和7)年度 人権作品優秀作品 (ポスターの部)



玉川こども園



玉川こども園



玉川こども園

玉川学区の人権擁護委員さんを紹介します☆



おくい てるお 奥井 照夫 さん

小学校やこども園で人権教室もやっています



人権擁護委員の役割

人権擁護委員は、学区の推薦の元、法務大臣の委嘱を受け、主に次のような3つの活動を行っています。

- (1)人権相談…対面と電話で相談を受け付けています。
  - 対面
    - ・市人権センター〔月曜日〕
    - ・大津法務局〔月～金曜日〕
  - 電話…2つの窓口があります。
    - ①「みんなの人権相談110番」 Tel0570-003-110
    - ②「子どもの人権110番」 Tel0120-007-110
- (2)人権侵犯処置…人権侵犯救済のため必要な処置を行っています。
- (3)人権啓発…子どもを対象とした人権教室や、人権啓発集会での講師の派遣や、街頭やイベントの啓発活動等を行っています。



人権作品優秀作品 (標語の部)



玉川中学校

大切に  
「自分らしさ」を  
同じじゃない



玉川中学校

命には  
リセットボタンは  
ないんだよ

今年度、玉川まちづくり推進会議人権委員会では、「障がい者の人権」をテーマに学びを深めてまいりました。障がいとは何か、差別とは何かについて、皆さまの心に深く残り、だれもが生きやすいまちづくりについて、自らを振り返る貴重な機会になれば幸いです。



本事業の実施にあたり、ご協力いただきました関係者の皆さまならびにご参加いただいた地域の皆さまに心より感謝申し上げます。この学びを今後の地域活動に活かし、引き続き人権尊重のまちづくりに取り組んでまいります。

遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 人権委員会 委員長 小野元嗣